

早期退職者を募る

『イマドキ世代への効果的な動機づけ』

～ エスエスケイ独自のデータとサブカル文化からイマドキ世代を学ぶ～

サブカルは時代を語る

講師：杉野純一氏

7月の例会では『イマドキ世代との向き合い方・接し方』について学びました。人気のアニメを題材に現代の理想の上司像を照らし合わせながらの内容はとても興味深く、サブカル作品にもその時代ごとの特徴が表れていることを実感しました。若者だけでなくどんな世代、立場の人にも通じて活かせる、今ならではの接し方を学ぶことができて、メンバー一同夢中で聞き入っていました。小笠原委員長率いる研修親睦委員会の皆さま、学びの例会をありがとうございました。

理想の上司像 **NO.1** は

レンゴウ キョウジロウ
煉獄杏寿郎

忍耐	信頼
覚悟	率先

心を燃やせ!!

時代は変わっている!!

2025. Vol. 3
江南YEG広報誌
発行 広報委員会

今年もやってきた!!

ホテフェス 阿波踊り

暑さの厳しい夏の日、今年もホテフェスにて阿波踊りを披露させていただきました。富崎委員長をはじめ地域交流委員会の皆様、炎天下の中での設営、ありがとうございました。我々江南YEGは見事「敢闘賞」をいただくことができました。事前練習の成果もあって、良の合った踊りを披露できました。

7月例会のアクションでは阿波踊りの練習会をしました。

笑顔咲かせる青年部
おきつなぐぞ商音連

『ガンマPT』の
ザリライブも!!

肝臓は
大腸に!!

ヤットサーヤットヤットー

enjoy!

第38回東海ブロック大会 一宮大会

至る8月30日、お隣の一宮市にて東海ブロック大会一宮大会が開催されました。江南YEGからも多くのメンバーが参加し、普段なかなか交流する機会のない遠い街の他単会の皆様とも大いに盛り上がり、学びや気づきの多い一日となりました。また、東海ブロックのステールの大きさに圧倒され改めて地域のつながりの大切さを感じる機会となりました。大懇親会は真清田神社にて縁日形式で行われ、夏の締めくくりにふさわしい素晴らしい思い出となりました。

自治×未来へと続く一歩 和太鼓から始まる新たなエネルギーの創出

今回、江南YEGは副主管として、一つの分科会を担当させていただきました。伝統芸能である和太鼓を通じて、地域を支える人とエネルギーを学ぶことができました。実際に太鼓を打ち鳴らす中で、チームワークや協調性を体感し、まさに“共鳴”を味わう時間となりました。



横山実行委員長をはじめ、分科会実行委員会の皆さま、設営、進行、ご運営の時間をありがとうございました。



Q. 疲れが取れない場合
何をしたらいいですか？

A. 夏バテや長引く疲れを防ぐには、まず水分が基本です。汗から消失するビタミンやミネラルが原因となる場合があるため、豚肉や魚、野菜や果物でビタミン・ミネラルを補い、こまめに水分と塩分をとりましょう。週3回ほどの軽い運動（散歩や体操）は血流をよくして疲れを和らげます。睡眠は毎日7〜8時間を目安に、寝る前はスマホを避けてリラックス。ストレスが疲れを悪化させるので、深呼吸や趣味で心を休めることも大切です。必要に応じてビタミンB群やコエンザイムQ10などのサプリメントも役立ちます。ただし、サプリメントはあくまで補助目的です。タンパク質も重要ですので、食事からの摂取で不足する部分を補う目的で、過剰摂取は避けましょう。



尾関卓レポート

我々、江南YEGは副主管として参加致しました。10種ある分科会の一つ、第8分科会と江南YEGが担うこととなり、本大会スローガンである「つながりなす未来へ、同志と続くYEGの絆」に繋がるように和太鼓を用いて交流の場を設け新たな絆を生み出す事を目的とし設えました。講師には和太鼓日輪じんぎ代表、吉村純一氏を招き和太鼓を数名で取り囲み、連弾する事で会話が自然と生まれました。メンバーは終始、笑顔が絶えない時間となりました。終了間際には全員で演舞が奏でる事ができ、素晴らしい時間となりました。

盛り沢山です！

about YEG

次の広報誌は来年の3月例会にて！
それまでの江南YEGの催しは

- ・臨時総会
- ・産業フェスタ
- ・YEGデー
- ・1月例会
- ・研修旅行



HP



インスタ



Facebook